

平成 27 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	07	01	02	0415	地域企業連携・新製品開発事業
総合計画	重点戦略	人口減少対策			
	分野	しごと			
	政策	1-2	工業の振興		
	施策	2	事業分野の拡大		
目的	市内企業の競争力を高め、生産活動を活発にします				
対象	事業実施能力を具備する事業者				
意図	地域企業の多角的な取引に係る異分野参入支援として、かつ、最終製品に直結した取引の支援として日用品分野に着目した事業を実施し、課題解決を図っていく。				
事業概要	…上記目的を実現するための事業手法を記載すること				
【背景・目的】	○地域企業の多角的な取引に係る異分野参入支援、かつ、孫・ひ孫下請け構造の取引の現状について課題あり。 ○最終製品直結の生産活動により「成果の見える化」による「自社の仕事の顕在化」による威勢の増進を目指す。				
【事業内容】	○最終製品の販売を担う川下企業、市や花巻市起業化支援センターが全体マネジメントし、様々な分野ごとに地域課題を抽出するグループを構成、課題解決型の新製品開発の目出しを行うとともに、製品サービス開発においては市内企業の持つ技術の最適化を図りグループ化、それぞれの持つ優れた開発力・技術・ノウハウの集合により行う。				
市民参画の有無	[対象外]				
市民協働の形態	共催		実行委員会・協議会	事業協力・協定	
	後援・協賛		補助・助成	委託	
活動指標（上記「事業概要」に対応）	単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
① ご当地日用品補助事業応募数	件	計画		5	
		実績		5	
②		計画			
		実績			
③		計画			
		実績			
成果指標（上記「意図」に対応）	単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
① ご当地日用品試作品数	品	目標		5	
		実績		4	
②		目標			
		実績			
③		目標			
		実績			
成果指標の達成度	目標値より高い	○	概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
企業への積極的な働きかけを通じ、計画した応募者数を確保して事業を実施し、おおむね目標値を達成することができた。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	地域産業の創出と地域経済の活性化は、市が積極的に取り組む必要がある。
	<input type="radio"/> 妥当である	
	見直し余地がある	
有効性	成果の向上余地	参入企業の掘り起しなどにより、成果向上の余地がある。
	<input type="radio"/> 向上余地がある	
	<input type="radio"/> 向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	必要最小限の経費と職員体制で事業を実施しており、削減の余地はない。
	<input type="radio"/> 事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	
公平性	受益と負担の適正化余地	市内企業及び企業体を対象としており、受益機械は均等である。
	<input type="radio"/> 受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある	
総合評価 …上記評価結果の総括		
市内企業それぞれのもつ開発力・技術力・ノウハウを結集し、日用品メーカーと連携することによって、地域の技術、地域の文化、地域の意匠を活用し、当市の魅力を生かした日用品を創出することが可能となる。		

平成 27 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

担当部署 部名 商工観光部 課名 商工労政課 担当係長 伊藤浩之 内線 564

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

(単位：千円)

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	07	01	02	0415	地域企業連携・新製品開発事業

単位：千円

		26年度 決算額(A)	27年度 決算額(B)	28年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費			15,520		15,520
財 源 内 訳	国・県		15,520		15,520
	地方債				
	その他				
	一般財源				

事業期間 単年度繰返 期間限定 [平成 27 年度 ~ 平成 27 年度]

部重点施策における目標
市内企業の競争力を高め、生産活動を活発にします

事業開始の背景・経緯
地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（以下、「交付金」という。）を活用して、本市の課題となっている地域企業の多角的な取引に係る異分野参入支援として、かつ、最終製品に直結した取引の支援として日用品分野に着目した事業を実施し、課題解決を図っていく。

事業概要
【背景・目的】
○地域企業の多角的な取引に係る異分野参入支援、かつ、孫・ひ孫下請け構造の取引の現状について課題あり。
○最終製品直結の生産活動により「成果の見える化」による「自社の仕事の顕在化」による威勢の増進を目指す。
【事業内容】
○最終製品の販売を担う川下企業、市や花巻市起業化支援センターが全体マネジメントし、様々な分野ごとに地域課題を抽出するグループを構成、課題解決型の新製品開発の目出しを行うとともに、製品サービス開発においては市内企業の持つ技術の最適化を図りグループ化、それぞれの持つ優れた開発力・技術・ノウハウの集合により行う。

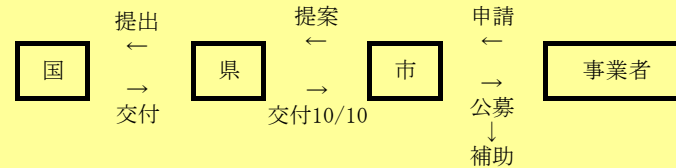
事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等
○事業期間が短いため、早期の実施と適格な進捗管理を行う。
○地域の特徴や市場ニーズをしっかりと把握し、効果的な事業実施に努める。

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

■ご当地日用品創出事業補助金 15,520千円

市内企業それぞれのもつ開発力・技術力・ノウハウを結集し、地方ならではの当地の魅力を生かした日用品メーカーを活用した販路拡大を行う。

- ①ご当地日用品創出事業 12,017千円
地域の企業の製造技術、地域の文化などを反映した日用品の創出により「花巻から出た日用品」として広報的価値をもった異分野産業参入を支援する。
- ②ご当地日用品販路等支援事業 3,503千円
上記の事業の加速化する取り組みを支援する。



※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	07	01	02	0415	地域企業連携・新製品開発事業

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること

【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

■地域の課題と現状

- ✓ 地域ものづくりの大きな課題は販路。
- ✓ また、中間品の製造が主であり、「どこに使われているのかわからない」
- ✓ よって、ものづくり分野における成果の「見える化」が困難
- ✓ 東北で盛り上がっている自動車産業や航空機産業は波及効果は大きいが敷居が高すぎて地域企業にとっては取り組みが長期すぎる面もある。

事例：「全国ご当地日用品創出プロジェクト」

日用品であれば自動車や航空機と違って、開発期間等が短く一般的な地域の企業体力にもマッチするだけでなく、最終製品の製造となる。



■今後どのようにしていくか？（日用品での例）

- 9年連続でグッドデザイン賞を受賞、ドイツのIFデザイン賞など日本で有数の総合家庭日用品企画販売メーカー(株)マーナの「ご当地企画」と地域ものづくり企業のマッチングし、ご当地日用品を創出していきたい。
- 全国大の取り組み（他の自治体の参加を求めていく・・・）とし、まずは地域経済分析システムにおける取引関係の強いエリアで一斉に取り組むことで、地方創生の1つのムーブメントを目指す。
- 全国大の取り組みに昇華すれば、結果として、川下企業にとって新たな商品カテゴリーを設定することに繋がり、参画者の各々が広域連携による相乗効果の恩恵を受けることが可能となる。